



## 2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年4月15日

上場会社名 株式会社 ブロンコピリー

上場取引所 東名

コード番号 3091 URL <http://www.bronco.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹市 克弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 古田 光浩

TEL 052-856-4129

四半期報告書提出予定日 2020年4月24日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	5,056	10.2	351	40.7	371	38.9	230	39.5
2019年12月期第1四半期	5,629	1.3	591	24.1	609	23.9	380	28.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	15.26	15.24
2019年12月期第1四半期	25.22	25.18

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	20,660	18,025	87.0	1,191.95
2019年12月期	21,041	17,976	85.2	1,188.88

(参考)自己資本 2020年12月期第1四半期 17,972百万円 2019年12月期 17,926百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		12.00		12.00	24.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2020年12月期の業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)通期									

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

新型コロナウイルスによる事業活動への影響が見込まれ、現時点では業績予想の算定は困難であることから、2020年1月15日に公表した業績予想を一旦取下げ、未定とさせていただきます。業績予想の算定が可能となった時点で改めて公表いたします。

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期1Q	15,079,000 株	2019年12月期	15,079,000 株
-------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2020年12月期1Q	929 株	2019年12月期	929 株
-------------	-------	-----------	-------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年12月期1Q	15,078,071 株	2019年12月期1Q	15,070,497 株
-------------	--------------	-------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)におけるわが国経済は、企業収益の改善がみられたものの、新型コロナウイルス感染拡大により景況感が悪化し、不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、昨年10月の消費税増税や暖冬の影響による個人消費が低迷していた上、新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、不要不急の外出やイベント等の自粛要請の影響により消費マインドは悪化し、厳しい状況が続いております。

こうした状況下、当社では「ステーキハウス・ブロンコビリー」として、専門店としてのステーキの商品力強化を通して、ブランド力の向上に取り組んでおります。

商品面では、「炭焼き極選リブローズステーキ」や昨年5月より輸入を開始したウルグアイ産「炭焼き超厚切り熟成サーロインステーキ」の販売力強化を継続的に推し進めながら、地域限定商品として「365日肥育炭焼きUSプレミアムステーキ」を導入いたしました。

販促面では、2月に期間限定「お客様大感謝祭全品20%OFFキャンペーン」を開催し、消費税増税で外食を控える傾向のお客様にご来店いただける施策を実施しました。さらに、「Wリーグ(バスケットボール女子日本リーグ)応援のための協賛」や関西地区でTV大阪の番組「アキナのほめらレストラン〜ごほうびゴハンいただきます〜」を番組提供するなど、新規顧客への認知度向上のための施策を展開いたしました。

店舗面では、不採算店舗を1店舗閉鎖する一方、昨年に引き続き出店を抑えて関東・関西・東海各地区の既存店強化に取り組んでまいりました(2020年3月31日現在の店舗数は133店舗となっております)。

キャンペーン等で、1～2月は善戦しておりましたが、3月が新型コロナウイルスの影響で大幅な客数減となったことにより、当第1四半期累計期間の業績は、売上高50億56百万円(前年同期比10.2%減)、営業利益3億51百万円(同40.7%減)、経常利益3億71百万円(同38.9%減)、四半期純利益2億30百万円(同39.5%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は206億60百万円(前事業年度末210億41百万円)となり3億81百万円減少いたしました。その主な要因は、売掛金が85百万円、原材料及び貯蔵品が94百万円及び有形固定資産が減価償却費の計上等で1億56百万円減少したこと等によります。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は26億34百万円(前事業年度末30億65百万円)となり4億30百万円減少いたしました。その主な要因は、短期借入金が1億64百万円増加した一方、買掛金が1億59百万円、未払金が1億52百万円及び未払法人税等が2億94百万円減少したこと等によります。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は180億25百万円(前事業年度末179億76百万円)となり48百万円増加し、自己資本比率は87.0%(前事業年度末85.2%)となりました。その主な要因は、四半期純利益の計上による増加と配当金の支払い等により利益剰余金が49百万円増加したこと等によります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染拡大により、政府及び自治体からの各種要請等を踏まえ、2020年4月8日以降、関東・関西地区等の77店舗を臨時休業、およびその他の東海地区56店舗の営業時間短縮を行っております。(2020年4月15日現在)

現時点では、新型コロナウイルスの感染終息時期の見通しが立たず、2020年12月期の業績予想の数値については、適正かつ合理的な算定が困難なため、一旦取り下げ未定とさせていただきます。今後、新型コロナウイルス感染の動向を見極めながら、業績予想の算定が可能となった段階で改めて公表いたします。

また、上記の通り2020年12月期の業績予想を未定とすることから、配当予想につきましても未定とし、2020年12月期の業績予想の算定が出来次第、改めて公表いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,159,688	7,177,052
売掛金	347,286	262,246
商品及び製品	107,174	62,812
原材料及び貯蔵品	585,474	491,357
その他	221,424	230,470
流動資産合計	8,421,048	8,223,940
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,703,385	6,605,126
構築物(純額)	726,100	713,627
工具、器具及び備品(純額)	662,128	620,042
土地	1,683,862	1,683,862
その他(純額)	165,835	161,771
有形固定資産合計	9,941,312	9,784,430
無形固定資産	168,284	184,429
投資その他の資産		
長期預金	1,000,000	1,000,000
差入保証金	1,077,743	1,065,190
その他	433,485	402,257
投資その他の資産合計	2,511,228	2,467,448
固定資産合計	12,620,825	12,436,307
資産合計	21,041,873	20,660,247
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	536,779	377,699
短期借入金	110,136	275,034
リース債務	16,950	16,950
未払金	882,095	729,990
未払法人税等	440,530	146,353
賞与引当金	42,693	106,283
販売促進引当金	20,589	20,562
その他	408,148	357,990
流動負債合計	2,457,922	2,030,863
固定負債		
リース債務	227,092	222,855
資産除去債務	367,008	367,767
その他	13,428	13,358
固定負債合計	607,529	603,980
負債合計	3,065,451	2,634,844

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,210,667	2,210,667
資本剰余金	2,120,664	2,120,664
利益剰余金	13,582,539	13,631,651
自己株式	△1,608	△1,608
株主資本合計	17,912,262	17,961,375
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,775	10,908
評価・換算差額等合計	13,775	10,908
新株予約権	50,384	53,120
純資産合計	17,976,421	18,025,403
負債純資産合計	21,041,873	20,660,247

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	5,629,203	5,056,314
売上原価	1,532,278	1,409,786
売上総利益	4,096,924	3,646,528
販売費及び一般管理費	3,505,065	3,295,349
営業利益	591,859	351,178
営業外収益		
受取利息	747	1,717
受取配当金	-	825
受取賃貸料	4,860	6,921
受取保険金	3,696	255
協賛金収入	15,000	15,000
その他	1,072	3,086
営業外収益合計	25,376	27,806
営業外費用		
支払利息	90	104
賃貸費用	3,964	6,169
災害による損失	2,497	-
その他	1,658	743
営業外費用合計	8,210	7,017
経常利益	609,025	371,966
特別利益		
固定資産売却益	-	1,137
特別利益合計	-	1,137
特別損失		
固定資産除売却損	99	314
減損損失	31,379	-
投資有価証券評価損	8,096	12,809
特別損失合計	39,576	13,123
税引前四半期純利益	569,449	359,981
法人税、住民税及び事業税	218,924	118,996
法人税等調整額	△29,513	10,934
法人税等合計	189,411	129,931
四半期純利益	380,037	230,049

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。